

# 平成29年度 静岡市災害時 歯科保健活動研修会

## ワークショップ

『地震発生!! さあ、どうする??  
自分で 地域で できることを話し合おう!』

# 目的

- ①災害発生時の混乱の中、  
自らの命（周りの人の命）を守るための行動  
ができるよう地域の状況を把握する。
- ②歯科拠点に参集し、  
口腔ケアチームで避難所に支援に行った際、  
巡回先で優先順位をつけ対応する。  
（「個人」に目を向ける前に「全体」を見るよう意識しましょう）
- ③歯科拠点に参集が難しい場合でも  
地域でできることを考え行動する。

# ルール

## ○「批判をしない」

: 他人の意見を批判しないようにしましょう😊

## ○「自由奔放」

: こんなことを言ったら笑われるかな？  
と思わず、自由に意見を出しましょう♪

## ○「質より量」

: できるだけ多くの意見を出しましょう！

## ○「連想と結合」

: 他人の意見に自分のアイデアを加え  
新たな発想を生み出しましょう★

# 災害想定

- 平成2×年1月××日（金）午後5時に、△△地区（皆さんの勤務先がある地区）を含み**最大震度7**の地震が発生。
- 皆さんは、勤務先で立ってられないほどの大きな揺れを感じました。

災害発生後の混乱の中、  
落ち着いて行動できるように  
事前に地域の状態を把握  
しておくことが大切です。

# ワーク1 (5分)

- △△地区（皆さんの勤務先がある地区）の  
施設状況を把握しましょう！！

手元地図に下記情報をプロットしましょう。

- ✍️ 救護所（●）
- ✍️ 救護所兼避難所（●）
- ✍️ 一般避難所（●）
- ✍️ 乳幼児優先避難所（●）
- ✍️ 福祉避難所（●）

※時間が余ったら勤務先の歯科医院（★）も貼りましょう

# ワーク2 (5分)

- △△地区（皆さんの勤務先がある地区）の被災状況を把握しましょう！！

想定される被害を付箋に書き出し  
地図に貼りましょう。

 土砂災害

 津波

 道路寸断

など

(参考：静岡市防災マップ)

# 災害想定

- 現在は、**地震発生から7日目**の午前8時  
晴れ。無風。
- 火災多数発生。多数の死傷者。
- 津波は現在のところ発生していない。
- 電気は復旧。ガスは使用不可。断水状態。  
電話不通。携帯電話は時々繋がる。  
メールは使用可。
- 公共交通機関は不通。



# 皆さんの想定

- 皆さんの自宅は、屋根が一部崩れる等の被害はありましたが、幸いあなたはケガもなく家族も無事でした。
- 皆さんは、「災害時歯科保健活動事前登録」をしています。静岡市歯科対策班からの連絡で  
**歯科拠点の「障害者歯科保健センター」**  
に参集しました。

# 皆さんの想定

- 参集後、歯科対策班の指示のもと、  
口腔ケアチーム（歯科医師 1 名＋歯科衛生士 2 名）  
の一員として避難所に出向きました。
- 避難所（体育館・約 200 名避難）に  
到着後、避難所責任者（△△自治会長）、  
行政職員、保健師に挨拶をし、  
口腔ケアを開始しようと思いましたが、  
写真のような状態で混乱しています。

「歯科医師」「歯科衛生士」  
のビブスを着用していますが、  
声を掛けてくる人は  
誰一人いません。

# ワーク3 (20分)

- ① まずは避難所の状況把握をしましょう！！  
どんなところをチェックしたらよいか  
付箋（黄色）に書き出し、模造紙に貼りましょう
- ② 避難所の状況に対し  
支援者（歯科専門職）として  
どう行動（対応）したらよいか  
付箋（水色or緑色）に書き出し、  
グループで話し合いましょう